

## 六甲自然案内人の会 12月定例観察会報告書 (番匠屋畑尾根～有馬三山 縦走路)

実施日： 12月14日(日)

天候： 曇り(前夜に雨、朝方には雨もあがり天覧台からの眺望良、以後曇天、有馬温泉付近では晴れ間)

参加者： ビジター：11名、メンバー：16名、計27名

コース： ケーブル上駅→極楽茶屋跡→番匠屋畑尾根→有馬三山→有馬温泉

以下、コースで観られる植生と、各ポイントに於ける説明：

(樹木の大半は落葉しており、落ち葉観察会となった)

①集合 9:00 ケーブル上駅 注意事項、体操、出発 9:15

②谷口酒店付近 ホウノキ(実)

[ホウノキの落実を見ながら実のなりかた、冬芽の構造などについて解説：青木、大平]

③極楽茶屋(885m)

[番匠屋畑尾根のネーミングの由來說明：香西]

[六甲山におけるブナの生態の状況：石村]

[今回実施した、「カエデ落ち葉収集ゲーム」の説明：青木]

ウリハダカエデ・ウリカエデ・タカノツメ(以下全コースに続く)、タンナサワフタギ、エノキ、オオモミジ、コナラ、ネジキ、リョウブ、バйкаツツジ、ウンゼンツツジ、オオイワカガミ、マツの大木多数

④鞍部地点 イヌブナ、ブナの大木(枯れ葉が樹上に多数残っていた)

コシアブラ、アセビ、イヌブナ、コナラ、クロモジ、コマユミ、松、ソヨゴ、クロモジ、

⑤展望台(795m)[昼食 11:10～11:40]～ 最高峰の展望

ツルリンドウ(実もあり)、ヤブコウジ、ヤブムラサキ、コシアブラ、

⑥ロープウエー鉄塔下(750m)～

クリ、コナラ、タカノツメの匂い(落葉が醤油の匂い)、シラカシの大木

⑦四等三角点(752m)～ 湯槽谷山の展望

[三角点の目的、構造、数などについて解説：秋田 別途「六甲山周辺主な三角点」の資料を配布]  
コマユミ(以下全コースに続く)、サルトリイバラの実、サンカクツル、ヤマボウシ、エンコウカエデ(幼木)、イタヤカエデ、

⑧湯槽谷峠(695m)～

コマユミ、サンカクツル、ハリギリ、ミヤマシキミ(実も多数)

⑨湯槽谷山(801m) 13:05 ～

[よく似た3樹木のアベマキ、クヌギ、クリの葉の見分け方を説明：井上、松本]

アカガシ、タムシバ、ウリハダカエデ、イタヤカエデ、シキミ、スギ林

⑩灰形山鞍部(565m)～

アリマウマノスズクサ、タカノツメ、コシアブラの幼木、ダンコウバイ、ヤブニッケイ、カラコギカエデのようなウリカエデの幼木?、コハウチワカエデ、ハリギリ、

⑪灰形山(625m) 紅葉谷・六甲最高峰・湯槽谷山など雄大な展望あり

ウンゼンツツジ、イタヤカエデ、マユミ(真っ赤に紅葉)、ミヤマガマズミ(オトコヨウゾメ?)の紅葉(「この先注意」の看板)、マユミ、マルバアオダモ

⑫落ち葉山鞍部(515m)～ 有馬温泉が眼下に

ゴンズイ(実)、ツルリンドウ(実)、

⑬落ち葉山(533m) 15:05 着 四等三角点、解散

[カエデ落ち葉収集結果合わせ：青木]

イロハモミジ、キリ、ニシキギ

以上